

実 務 経 歴 書

【全 枚のうち 枚目】

技術者氏名（生年月日）		〇〇 〇〇		(昭・ <u>平</u> 〇〇年〇〇月〇〇日生)		
最終学歴	学校名	〇〇大学				
	学部・学科	〇〇学部〇〇学科				
	卒業年月	昭・ <u>平</u> ・令 〇〇年 3月卒業		入社年月	昭・ <u>平</u> ・令 〇〇年 3月入社	
区 分	業務分野		資格の種類		実務経験の種類と経験年数	
	☐ 土木関係建設コンサルタント業務		■ 1級建築士		種類：建築設計	
	☒ 建築関係建設コンサルタント業務		☐			
	☐ その他 ()		☐		年数：3年以上	
実務経験及びその実務経験の内容 (証明しようとする業務分野・実務経験の種類に関する業務名、その業務における従事役職等及びその従事期間について記入してください。)						
所属会社名 所在地 所属期間		発注者	業務名	従事役職等	従事した期間	月数
〇〇コンサルタント(有) 東広島市安芸津町三津 1234-56 平成21年4月～ 平成 25 年 12 月		東広島市	平成21年度〇〇事業 〇〇設計業務	管理技術者・照査技術者 <u>その他</u> (担当技術者)	平成21年6月～ 平成 22 年 3 月	9 か月
		〇〇県	平成22年度〇〇事業 〇〇設計業務	管理技術者・照査技術者 <u>その他</u> (担当技術者)	平成22年5月～ 平成 22 年 9 月	4 か月
		〇〇地方整備局	平成22年度〇〇事業 〇〇設計業務	管理技術者・照査技術者 <u>その他</u> (担当技術者)	平成22年10月～ 平成 23 年 3 月	5 か月
		東広島市	平成23年度〇〇事業 〇〇設計業務	管理技術者・照査技術者 <u>その他</u> (担当技術者)	平成23年5月～ 平成 23 年 12 月	7 か月
		東広島市	平成23年度〇〇事業 〇〇設計業務	管理技術者・照査技術者 <u>その他</u> (担当技術者)	平成24年1月～ 平成 24 年 9 月	8 か月
		東広島市	平成24年度〇〇事業 〇〇設計業務	管理技術者・照査技術者 <u>その他</u> (担当技術者)	平成24年10月～ 平成 25 年 3 月	5 か月
		東広島市	平成25年度〇〇事業 〇〇設計業務	<u>管理技術者</u> ・照査技術者 その他 ()	平成25年6月～ 平成 25 年 12 月	6 か月
(株)〇〇コンサルタント 東広島市黒瀬町丸山 2345-67 平成 26 年 1 月～		東広島市	平成25年度〇〇事業 〇〇設計業務	<u>管理技術者</u> ・照査技術者 その他 ()	平成26年1月～ 平成 26 年 3 月	2 か月
		〇〇県	平成26年度〇〇事業 〇〇設計業務	<u>管理技術者</u> ・照査技術者 その他 ()	平成26年5月～ 平成 26 年 9 月	4 か月
		〇〇県	平成26年度〇〇事業 〇〇設計業務	<u>管理技術者</u> ・照査技術者 その他 ()	平成26年10月～ 平成 27 年 2 月	4 か月
				合計	4 年 6 か月	
上記のとおり相違ありません。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 所 在 地 東広島市黒瀬町丸山 2345-67 商号又は名称 株式会社 〇〇コンサルタント 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇						

※この様式は業務分野ごと作成すること。

【注意事項】

1. 従事した期間の月数の計算において、始まりの月は、算入しないこと。

(例：令和2年4月から令和2年12月まで ⇒ 8か月の経験)

2. 従事した期間は、重複しないこと（入札公告等により特別の定めをした場合を除く。）。

3. 合計欄には、従事した期間（月数）の合計を記載すること。なお、必要な実務経験の年数を様式に記載しきれないときは、適宜用紙を追加して必要な実務経験に達するまで記載すること。